

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

すべてのステークホルダーの期待に応えながら、中長期的に安定した成長を継続し、持続的な成長と企業価値の向上を実現

売上高

120,000百万円

営業利益

5,000百万円

経常利益

5,200百万円

親会社株主帰属当期純

3,300百万円

② 中長期の経営戦略

1. 情報通信機器販売事業の成長

キャリアショップ事業で既存店の収益性向上と収益性の高い店舗網拡大。法人ソリューション事業で営業拠点拡大と周辺サービス組み合わせによる継続的収益拡大

3. DX推進と生成AI活用

従業員による生成AIの実践的活用で業務効率向上と新ビジネス機会創出。お客様ニーズへの的確対応と他社との差別化を図る

2. 人材採用・育成と職場環境整備

新卒・中途優秀人材確保、IT基礎知識や最先端商品知識習得促進。働き方改革、ダイバーシティ推進、有給休暇取得促進、チャレンジできる環境整備

4. ESG・サステナビリティ対応

環境・社会・企業統治の各分野への適切な対応により、会社の持続的成長と社会のサステナビリティ貢献の両立を推進

③ 対処すべき課題

① 市場環境の変化への対応

- ・携帯電話端末の品質向上と価格上昇による買い替えサイクル長期化への対応
- ・オンライン販売等の多様化するチャネルへの対応
- ・キャリアショップでの高い接客スキル習得

② 事業ポートフォリオの最適化

- ・キャリアショップ事業の外部環境依存性への対応
- ・法人ソリューション事業の拡大でバランスの良いポートフォリオ構築
- ・既存店の収益性向上と投資採算性の慎重な検討

③ 通信事業者の施策変化への対応

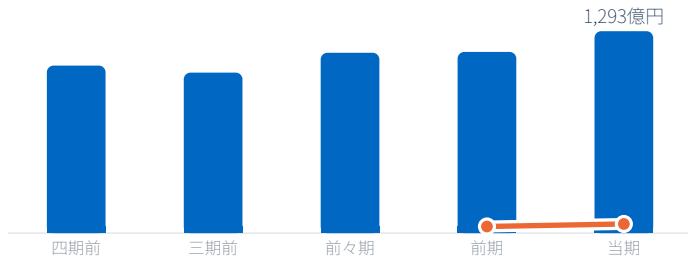
- ・販売戦略、手数料体系、施策の短期変更への柔軟な経営対応
- ・外部環境の不確実性に備えた数値目標の単年度ごと設定

面接で使えるポイント

- ・キャリアショップ事業と法人ソリューション事業の2つの事業で、バランスの良い事業ポートフォリオを構築しながら成長を目指して…
- ・生成AIをはじめとする先進的なデジタル技術を従業員が実践的に活用し、他社との差別化を図るDX推進
- ・人材への継続的な投資を重要な経営戦略と位置づけ、優秀人材の確保とIT基礎知識・最先端商品知識の習得促進

証券コード 9441

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
情報通信業界における通信機器販売及び電気通信サービスの提供を主力事業とする企業

主力事業・セグメント

- ・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高1,293億円の事業規模
- ・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
1,293億円営業利益率
4.5%財務健康度
64点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 50.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
529万円

情報・通信業内 520位/592社

平均年齢
32.7歳

情報・通信業内 556位/593社

平均勤続
6.9年

情報・通信業内 264位/593社

女性管理職
15.6%

情報・通信業内 162位/373社

男性育休
100.0%

情報・通信業内 105位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

